

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床生化学		講義	宮下 久美子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
分子生物学で講義した内容を踏まえ、生命を形作る生体成分及び細胞レベルでの代謝について講義する。				
授業の到達目標				
ヒトの生命現象を理解し、臨床工学技士として必要な臨床生化学の基本を理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	生物の基礎			
2	細胞骨格 細胞周期 アポトーシス ネクローシス			
3	細胞を構成する化学物質(1) 水・無機物			
4	細胞を構成する化学物質(2) 糖質の種類・構造・働き			
5	細胞を構成する化学物質(3) 脂質の種類・構造・働き			
6	細胞を構成する化学物質(4) 蛋白質の種類・構造・働き			
7	細胞を構成する化学物質(5) 核酸			
8	蛋白質の機能(1)酵素			
9	ビタミン			
10	蛋白質の機能(2)ホルモン			
11	蛋白質の機能(3)筋肉			
12	蛋白質の機能(4)輸送蛋白			
13	蛋白質の機能(5)構造蛋白質			
14	蛋白質の機能(6)骨			
15	蛋白質の機能(7)抗体			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
はじめの一步の生化学・分子生物学 第3版		前野 正夫	羊土社	
自由記載				
備考				